## 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2023 年 2 月 15 日事業所名: こどもサポート教室「きらり」センター南校

		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			パーテーションで区切ったり、一度に利用する人数の調整している。 法令を遵守したスペースを確保していますが、支援内容に応じて区切るスペースを 変更し、実施しています。
体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	3	2	1	加配指導員の配置を行っています。 今年度は一時的に児童発達支援管理 責任者欠如となりましたが、法令を遵守 した運営を心掛けています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされているか	5	1		教室内の段差はなく、バリアフリー化してい る。 角をクッション材で保護しています。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	1	日ごろから職員間の情報共有を密に行い、定期的な会議のみならず、随時行事の計画、事前準備、事後反省を行い、今後の業務改善に努めています。
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、 業務改善につなげているか	4	1	1	定期的な実施と公表を実施しています。 保護者様へ満足度調査アンケートを実 施し、業務改善につなげています。
業務改	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペ ージ等で公開しているか	4	2		定期的な実施と公表を実施しています。 当社 HP にて公開・事業所内にて掲示を しています。
善善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	3	2	1	第三者による外部評価はありませんが、 会社の上長による巡回や指導を通じて、 業務の改善を図っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確 保しているか	5	1		発達研究所主催の研修、地区の指導 員会義、事業所内研 修、外部研修などを活用し、「支援の指 導法」や「教材作成の工夫」等について 学習したり、日々の情報交換を行うこと で、支援の質を高めていけるように努めて います。

	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成しているか	6			毎回の支援後のフィードバックや電話やメール等で日頃より保護者と連絡を密に取り合い、個々のニーズを把握できるように努めています。また、家庭の様子、園や学校の様子の情報共有、今後の事業所での取り組み等を検討するために、定期的に保護者面談を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4		法人で定められたアセスメントシートを使 用しています。
	(1)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		職員間で、日々情報交換を密に行い、 共通理解を深めていくことで、支援プログ ラムの立案を行っています。
適	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			ご利用者様の興味関心、気づき、季節の変化に合わせて、支援プログラムの立案を行っています。
切な支援の場	(3)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		個別療育のため平日と休日での課題設定に変化はありませんが、ご利用者様の興味関心、気づき、季節の変化に合わせて、支援プログラムの立案を行っています。
提供	<b>14</b> )	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適 宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成 しているか	5	1		職員間で、日々情報交換を密に行い、 個別・小集団活動を組み合わせて複合 型の個別支援計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日 行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	4	1	1	前回の利用者の様子や取り組み内容を 踏まえて支援を行うことができるように、職 員間での打ち合わせを実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その 日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等 を共有しているか	3	3		支援終了後には、職員間での打ち合わせを行い、情報共有をして、次回以降の支援に活かすことができるように努めています。
	1	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		日々の支援の記録を確実に行い、職員 間で情報共有ができるようにし、次回以 降の支援について、支援内容や指導法 の検証、改善につなげていけるように努め ています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ ス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		現状での達成度や今後の課題について、 しっかり話し合い、全職員参加体制でモニタリングを定期的に行っています。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	4	2		学習支援だけではなく、SST などの社会 生活への支援や相談援助等を通じた家 族支援も行っています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか	5	1		管理者や児童発達支援管理責任者だけでなく指導員でも検討しチームとして、 最もふさわしい者が出席・参加できるようにしています。
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	2		ご希望に合わせて、必要なご利用者様に ついては随時連携できる体制を整えてい ます。
関   係   機	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				医療的ケア児の利用はない。
関や保	(3)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		ご希望に合わせて、必要なご利用者様に ついては、随時連携をしています。
護者との	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		ご希望に合わせて、必要なご利用者様に ついては随時連携できる体制を整えてい ます。
連携関係	(2)	児童発達支援センターや発達障害者支援センタ ー等の専門機関と連携し、助言や研修を受けてい るか	4	2		助言や研修の機会は十分に行えていな いため、実施していけるようにしていきま す。
機関や保護者	<b>®</b>	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	ご希望に合わせて、必要なご利用者様に ついては随時連携をしています。 現在は、特に実施ができていないが保護 者からの要望があった際には実施していき ます。
との連携	7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	2	区の連絡協議会に加盟し、管理者・児 童発達支援管理責任者を中心に、会議 等に参加するようにしています。 コロナや人員不足の期間があり、参加で きない期間があったが、今後は体制を整 えながら参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			支援終了後には、職員間での打ち合わせを必ず行い、情報共有をして、次回以降の支援に活かすことができるように努めています。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか	5	1		支援後のフィードバック時や保護者面談時などに、園や家庭等での様子について、情報共有を行い、児童の特性に合わせた声がけや視覚掲示物の有効的な活用方法について、保護者とともに検討していけるように努めています。
保	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	5	1		契約時に保護者に説明を行い、理解を 得ている。また、保護者が常時閲覧でき るように、教室内に掲示しています。
護者への	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			支援後のフィードバック時や保護者面談 時などに、園や家庭等での様子について、 情報共有を行っています。
説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	2	必要に応じて繋がりを支援しています。 定期的に保護者向けの会を実施していたが、コロナ等の関係もあり実施できていない。 保護者同士の連携を支援できるように努めていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦 情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			職員間で情報共有を行い、早期対応で きるように努めています。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して 発信しているか	3	2	1	教室内の掲示物の掲示、教室ブログの 作成などを行い、支援の様子や事業所と しての取り組みなどについて、利用者、保 護者のみならず、外部に向けた情報も発 信できるように努めています。 更新が少ないところがあるため、発信の回 数を増やしていきます。
	35)	個人情報に十分注意しているか	5	1		利用者の個人情報書類に関しては、ファイルで管理した上で、施錠できる書庫での保管を徹底しています。また、机上整理に努め、個人情報の紛失や漏洩がないように努めています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	6			利用者の個人情報書類に関しては、ファイルで管理した上で、施錠できる書庫での保管を徹底しています。また、机上整理に努め、個人情報の紛失や漏洩がないように努めています。

				ı		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	2	前年度同様、新型コロナウイルス感染予防のため、事業所内行 事に地域住民等を招待するのが困難なこともあったが、園や学校、他事業所訪問等を行い、地域に開かれた事業所運営に努めています。
	38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		事業所で防災訓練を実施し、緊急災害時に備えています。 防災計画を保護者の目に届く所に掲示するだけでなく、今後は、利用者や保護者が一目で見て事業所の取り組みがわかるように、視覚掲示物を有効活用していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	4	2		事業所で防災訓練を実施し、緊急災害 時に備えています。
非常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	4	1	1	契約時に必ず聞き取り、利用者の基本 情報シートに記入をし、職員間で情報共 有を行っています。
等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	1	事業所内や法人全体での研修を受け、 対応方法を学習しています。 実施の必要があるご利用者様には個別 支援計画への記載と保護者への説明を 行うようにしています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	3		3	食事の提供がないため医師の指示書は ないが、アレルギーについては面談時に保 護者から情報を提供していただいていま す。
	43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	2	ヒヤリハットがあった場合には、ヒヤリハット 表に必ず記入をし、同じ内容でのヒヤリハ ットを起こさないように、今後の対策を職 員全員で協議しています。

## 保護者等向け放課後等デイサービス評価の集計結果(公表)

公表: 2023年2月15日

事業所名: こどもサポート教室「きらり」センター南校保護者等数(児童数)14:回収数:8割合:57%

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている か	7	1		
体	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8			
制整備	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3		
適切	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	6	2		
な 支	(5)	活動プログラム <sup>  </sup> が固定化しないよう工夫されている か	7	1		
援の提供	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	<ul><li>・必要性を感じていないので不要。</li><li>→必要がある場合にはご相談ください。また、こちらが必要と判断した際には、こちらからもご相談させてください。</li></ul>
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解ができてい るか	8			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1		
保護者への	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されている か	3	3	2	必要に応じて繋がりを支援していきますので、 ご要望がありましたら遠慮なくお問い合わせく ださい。今後も保護者同士の連携を支援 できるように努めていきます。
説明等	11)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	3		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	8			
	(13)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	3		

	<b>14</b>	個人情報に十分注意しているか	8			
非常時	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されて いるか	5	3		
等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	5		
満足	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7		1	事業所への利用を楽しみと思っていただけ るようにご本人の意思も尊重しながら丁寧 な支援を今後も行って参ります。
度	18	事業所の支援に満足しているか	8			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。